

冷蔵倉庫業務管理システム（営業倉庫・自家倉庫）

# 冷蔵倉庫 Ver. II



複雑な冷蔵倉庫管理における  
さまざまな業務の効率化と、  
荷主様へのサービス向上を実現します。

冷蔵倉庫管理ならではの問題に悩まされていませんか。

冷蔵倉庫管理では、煩雑な名義変更や複雑な料金計算、把握しにくい在庫数量など、“冷蔵倉庫”特有の問題があります。  
「冷蔵倉庫 Ver. II」はICTを活用して、現場が抱えるさまざまな問題の解決をご支援いたします。

The illustration depicts several scenarios of challenges in cold storage management:

- A worker on a forklift: "入力は事務所に戻って行うため、作業効率が悪い"
- A woman at a computer: "荷主様ごとに異なるさまざまな料金計算が面倒"
- A man in a suit: "煩雑な名義変更にともなうミスが心配"
- A man holding a box: "荷主様からの急な問い合わせに迅速に対応できない"
- A man holding a box: "不定貫商品の在庫管理を効率的に行いたい"

**最新のICTを活用した冷蔵倉庫 Ver. IIにおまかせください。**

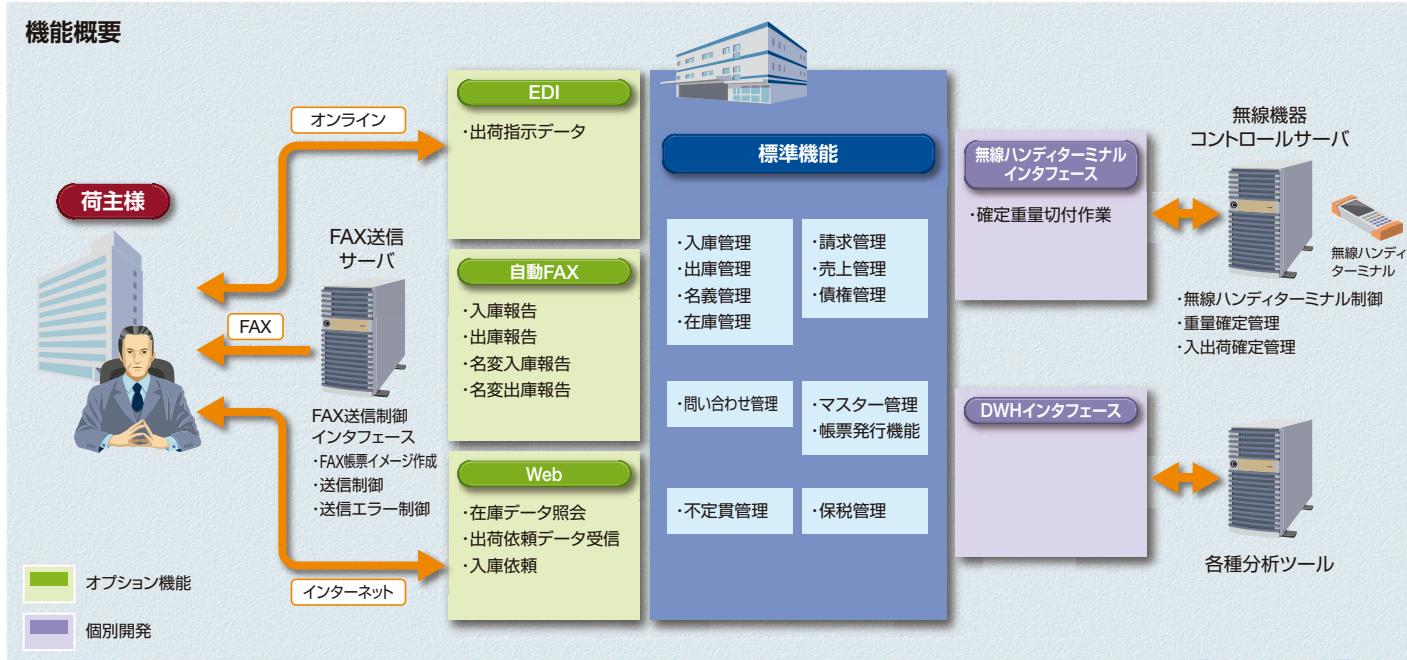
**冷蔵倉庫 Ver. IIの特長・導入メリット**

- 一括名変や分割名変に対応し、名義変更にともなう関連情報の自動更新によりミスを低減。
- 1~3期制や日割計算をはじめ、さまざまな料金計算に対応し、請求業務を強力に支援。
- 豊富な在庫検索機能により、在庫情報のタイムリーな把握が可能。
- 不定貫商品は個数と重量の2つの単位で効率的な在庫管理が可能。
- バーコード&無線システムにより、現場での入力が可能となり作業効率を向上。(個別開発)

## 冷蔵倉庫 Ver.IIは、冷蔵倉庫管理のさまざまな業務の効率化を多彩な機能でトータルにサポートします。

基本である入出庫管理や在庫管理から、冷蔵倉庫に特有の名義変更管理や不定貫管理、請求管理など多彩な機能を備えています。また、荷主様の多様なニーズに応えるために、EDI連携やWeb連携、自動FAXなどにも対応できるので、顧客サービスを容易に向上することができます。作業効率を大幅に向かうことができる「バーコード&無線システム」の構築に向けたインターフェースも用意しています。

### 機能概要



### 業務の効率化を支援する豊富な機能

冷蔵倉庫管理のさまざまな業務の効率化を豊富な機能でサポートします。たとえば在庫管理では、入庫No.、在庫No.、荷主様指定No.、搬入No.、商品コード、賞味期限など多彩な検索条件から検索できる機能を提供。在庫状況をすばやく把握でき、荷主様からの急な問い合わせにも迅速に対応できます。

### さまざまな料金計算に対応

台帳単位で、計算期を1~3期制まで自由に設定でき、また、日割計算にも対応できます。同じく、台帳単位で期首起算、入庫日起算の選択も可能です。荷主様ごとの複雑な料金計算をシステムがサポートし、面倒な請求業務の効率化、迅速化を強力にご支援します。

### バーコード&無線システムに対応

無線ハンディターミナルと無線LANを連携させたシステムを構築すると、現場で入出庫時にバーコードを読み取ることでリアルタイムに入力することが可能になります。入荷／出荷検品から不定貫商品の重量管理、作業進捗管理、棚卸しなど、全社での作業効率の大幅な向上とミスの低減が実現できます。(個別開発)

## システム導入から運用保守まで安心のサポート体制です。

冷蔵倉庫業務に精通した専門スタッフが、導入前のシステム設計から導入時の移行、導入後の保守までサポートしますので、安心してお使いいただけます。

### 導入支援

導入にあたっては、お客様の現行の業務をヒアリングし、倉庫の特性や業務のニーズを把握してから設計、構築を行います。システムを有効活用していただくための各種トレーニングも行い、スムーズな導入をご支援します。

### 運用保守

ご導入いただいたシステムと、NECサポートセンターをネットワークでつなぎ、状態をつねに監視することで、万が一のトラブル発生時にも迅速に対応し、業務への影響を最小限に抑えます。(別途保守契約が必要となります)

人と地球にやさしい情報社会へ

お問い合わせは、下記へ

流通業営業本部 卸第二営業部

〒108-8421 東京都港区芝5丁目34-2(春日ビル)

TEL: 03-3456-3639 FAX: 03-3456-3681

E-mail : logistics@2dsi.jp.nec.com

●本紙に掲載された社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

●本製品(ソフトウェア含む)が、外国為替及び外国貿易法の規定により、規制貨物等に該当する場合は、日本国外に持ち出す際には日本政府の輸出許可申請書等必要な手続きをお取りください。

●本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものと多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。

●本紙に掲載された製品の色は、印刷の都合上、実際のものと多少異なることがあります。また、改良のため予告なく形状、仕様を変更することがあります。